

# 町長の行政報告

～紙面の都合上抜粋して掲載しました。～

## ・滝上支署救急車による交通事故及び代替車受け入れについて

事故の概要についてはありますが、去る2月1日、土曜日の午後3時頃、消防署滝上支署の救急車が、町内在住の87歳男性を北見赤十字病院へ向け救急搬送中、北見市北陽付近で凍結路面でのスリップが原因で道路を逸脱し電柱に衝突、搬送中の男性患者に肋骨骨折の怪我を負わせる事故を起こしました。

救急自動車は車両フロント部が大破、電柱については折損しましたが同日復旧している状況です。  
事故後の患者搬送については、北見消防より救急車2台と消防車1台の応援出動を受け、男性患者を北見赤十字病院まで搬送しております。  
次に今後の救急体制

についてありますが、今回、救急車2台のうち1台が事故を起こしましたので、現在は平成16年整備の高規格救急車1台で救急対応を行い、救急車が転院・転送により町外へ出向の際は、指令車が後部に傷病者を臥位の状態に搬送可能ですので代替車として活用し、また必要により紋別消防からの応援出動を得ることとしております。

事故救急車の対応につきましても、破損状況から高額の修理費用と1年6カ月程度の修理期間が必要と考えられます。  
一方新たに車両を更新する場合は整備費用2,000万円を要しますが、6カ月で納車可能となりますので、この両方を検討します。  
また車両の修理、更新のいづれにしても現状復旧まで長期を要しますことから、他の消防で救急車更新による

ら譲り受ける見込みが立ちましたので、早々納車に向けて準備を行っていただいております。  
今回の事故により、町民の方々には多大なご迷惑と不安をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、今後、交通事故のないよう署員一同十分に配慮して努めてまいります。

既に報道等でご承知のように、北海道の各地域でも日増しに感染者が確認されています。ウイルスは、いつどこで感染したのかなど追跡できない市中感染の恐れがあり、今後、道内各地のどこで感染者が確認されてもおかしくない状況にあります。  
このように、急速な猛威で感染が拡大して

## ・新型コロナウイルス感染症防止対策について

いく中、本町においては、先週より町内小・中学校の休校、こども園の登園停止を行うとともに、町内で発症拡大するリスク低減を図るために、感染時の症状、手洗いや咳エチケットの励行など、注意喚起を記載したチラシや、町主催の中止する行事、会議のお知らせについて、町内回覧、新聞折り込みなどにより、広く周知しているところであります。

町民各位におかれましては、とても不安な生活が続いていることとご察しいたしますが、引き続き、感染リスクを低減させる対応へのご協力をお願いいたします。

## ・時間外の救急外来診療の休止について

も例外ではなく、昨年12月末から看護師等の退職が相次ぎ、従来の診療体制を維持することが困難な状況となっております。このことから令和2年4月1日午後5時より、時間外の救急外来診療を休止させていただきましたこととなりました。

町民の皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけすることになりましたが、看護師確保に向けて全力で取り組み、体制が整い次第、診療を再開する予定でございます。  
この間、休止の時間帯における紋別市等への受け入れ医療機関に對しましては、既に協力の要請をしております。  
最後に、町民の皆様の中で看護師に関する情報等がございましたら、国保病院事務までご一報をお願いいたします。